

(別添5)

事業所名 グループホーム 笑みの里

## 2 目標達成計画

作成日: 平成 28 年 6 月 24 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	年間行事やドライブにて外出の機会を設けているが日常的な外出の機会が少ない。	認知症の進行と高齢化により、全員参加の外出は困難であるが、天気の良い日に短時間でもホーム外散策等の外出機会を設け、気分転換や運動、近隣の方との交流を支援したい	利用者様の体調管理を充分に行い、天気の良い日はホーム外散策を行い、体調管理のもとドライブ外出の機会を増やす	12ヶ月
2	3	認知症の人の理解や支援の方法を、一部の方にはいかせているが、地域の人々に向けては十分に活かせていない。	地域の人々に向けて認知症の理解や支援を活かしていく	地域交流会を毎月行っているが、多くの方が来られるような雰囲気作りと、この交流会を活かして、認知症の勉強会の機会を設け理解と支援に努めます。	12ヶ月
3	12	職員の能力や実績、やる気、希望を取り入れ就業意欲を取り入れているが、満足しているとは言えない、個人面談を取り入れ職員の不安や希望を把握した。	職員の不安や希望を把握し、満足できる就業環境の整備に努める。	理事長及び施設長からのヒアリングを行い、職員の不安や希望を把握する。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。